

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-509597(P2005-509597A)

【公表日】平成17年4月14日(2005.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2005-015

【出願番号】特願2003-519439(P2003-519439)

【国際特許分類】

A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/02	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	1/18	(2006.01)
A 6 1 P	9/04	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 12 N	15/09	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	1/02	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	1/18	
A 6 1 P	9/04	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	43/00	1 2 1
C 12 N	15/00	Z N A A

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月3日(2005.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

関節リウマチ、アルツハイマー病、脳卒中、頭部外傷、心筋梗塞、心不全、歯周病、炎症性腸疾患、喘息および肺炎からなる群より選択される医学的障害を治療するための医薬組成物であって、I I型IL-1受容体およびIL-1RAcPを含む、前記医薬組成物

【請求項 2】

I L - 1 R A c P が可溶性 I L - 1 R A c P である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

I I 型 I L - 1 受容体および I L - 1 R A c P を頭蓋内投与する、請求項 1 または 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

心不全を治療するための医薬組成物であつて、I I 型 I L - 1 受容体および I L - 1 R A c P を投与することを含む、前記医薬組成物。

【請求項 5】

さらに、非ステロイド抗炎症薬剤；鎮痛剤；局所ステロイド；全身ステロイド；炎症性サイトカインのアンタゴニスト；T 細胞表面タンパク質に対する抗体；アントラリン；コールタール；ビタミンD 3 およびその類似体（analogs）；局所レチノイド；経口レチノイド；サリチル酸；メトトレキセート；シクロスボリン；ヒドロキシ尿素；およびスルファサラジンからなる群より選択される化合物の 1 以上を組み合わせて処方される、請求項 1 または 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

可溶性 I I 型 I L - 1 受容体および I L - 1 R A c P が、TNF 阻害剤と組み合わせて処方される、請求項 1 または 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

TNF 阻害剤が TNFR : Fc である、請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

I I 型 I L - 1 受容体が、IFN 、 TGF 、 I L - 6 および I L - 8 のアンタゴニストからなる群より選択される化合物と組み合わせて処方される、請求項 1 または 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

可溶性 I I 型 I L - 1 受容体、 I L - 1 R A c P および TNF 阻害剤が、IFN 、 TGF 、 I L - 6 および I L - 8 のアンタゴニストからなる群より選択される化合物と組み合わせて処方される、請求項 6 または 7 に記載の医薬組成物。